

日本企業の AI 活用の推進支援を目的とした Robust Intelligence 社との協業開始

東京海上ディーアール株式会社(代表取締役社長:堤 伸浩 以下、「TdR」と)と Robust Intelligence, Inc. (米国、CEO:Yaron Singer/共同創業者:大柴 行人、以下「Robust Intelligence 社」)は、日本企業による AI 活用の推進支援を目的とした協業を開始いたしました。

1. 背景

近年、画像認識・音声認証・不正検知など、機械学習やAI 技術をビジネス現場において実装する企業が増加しております。こうした技術進展によって社会全体の利便性が向上する一方で、過去、PC・インターネットの普及とともにサイバーセキュリティ市場が創出されたのと同様、今後はAI システム自体を守る「AI セキュリティ」に対する社会ニーズが高まることが想定されます。AI システムの普及に伴い、ビジネス現場において、意図せぬデータのインプット・混入や、膨大かつ日々進化し続けるデータの変化に十分な対応ができず予期せぬ結果を招くケース等が生じつつあります。

「AIセキュリティ」の普及やその必要性の認知度向上に資するソリューションの研究・開発を狙いとして既に2021年5月に東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループCEO 小宮 暁)が Robust Intelligence社との業務提携を、2023年8月には東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一)が資本業務提携を開始しておりますが、「AIセキュリティ」実現の支援を通じて日本企業のAI活用を推進するためのソリューションの開発・提供を目的に、今般、TdRとしてRobust Intelligence社との協業を開始いたしました。

※ Robust Intelligence 社は、「Fortune Cyber 60 2024」や米国ビジネス誌『FAST COMPANY』の「most innovative companies in data science of 2023」に選出されています。

2. 協業の概要

・AI ガバナンス体制構築支援コンサルティングの開発

AI 技術の急速な発展に伴い、多くの日本企業でも AI を導入しようという動きがみられるものの、社内の体制構築やガイドライン策定が十分に行われていないケースや、それらを理由に AI の本格導入に踏み出せないケースが見られます。TdR のリスクコンサルティング分野におけるノウハウと Robust Intelligence 社の AI 技術・ノウハウを組み合わせ、AI を社内で導入・活用する企業向けのガバナンス体制構築支援を行うコンサルティングを開発・提供いたします。

・Robust Intelligence 社の AI リスク検証プラットフォームの販売

企業が実際に AI を導入する際は、モデル・サービスの開発から運用までの各段階を通じて、AI がガイドラインに沿った挙動をしているか、品質面・倫理面・セキュリティ面の問題が発生しないかを継続的にチェックする必要があります。TdR は、Robust Intelligence 社の独自技術である AI リスク検証

プラットフォームを AI 導入企業に販売することで、AI のライフサイクルを通じた安全な AI 活用を、体制構築だけでなくリスク検証の側面からもサポートいたします。

3. 今後について

TdR と Robust Intelligence 社は、コンサルティングサービスとリスク検証プラットフォームを共同で開発・販売することで、「AI セキュリティ」の実現を可能にするソリューションを提供します。また、協業を通じてソリューションを提供するだけでなく、そこで協業で得たノウハウや知見を活用し新たなソリューションを開発することで、今後もより一層日本企業の AI 活用の推進をサポートしてまいります。

以上